一般演題
口演発表

■ 5月22日（木）――― 第２会場（岡山コンベンションセンター 1F　イベントホール 1/2 東）

生活習慣と健康（喫煙を除く）　10:30 ～ 11:30
座長：澤田　　亨（国立健康栄養研究所）

2-1-A1　身体活動量とワークエンゲージメント : 日本人労働者での横断研究
　齋藤麻衣子（東京ガス株式会社）
2-1-A2　就労者における健康習慣の実施数と 9 年後の高血圧の関連の検討
　志摩　　梓（株式会社平和堂　健康管理室）
2-1-A3　知的障がい者と施設スタッフにおける生活習慣と血中抗酸化能、酸化ストレスマーカーとの関連
　吉田　純子（岡山大学大学院　医歯薬学総合研究科　公衆衛生学分野）
2-1-A4　タクシー運転手の好ましくない生活習慣とヒヤリ・ハット及び交通事故との関連
　本井　正代（医療法人社団　青鶯会　鶯谷健診センター）

■――――――――――――――― 第３会場（岡山コンベンションセンター 1F　イベントホール 1/2 西）

化学的環境と健康１　10:30 ～ 11:30
座長：武林　　亨（慶應義塾大学　医学部　衛生学公衆衛生学）

3-1-A1　鉛中毒の歴史に関する研究（13）医学中央雑誌による文献検索から（1913 ～ 1926）
　堀口　俊一（大阪市立大学　医学部）
3-1-A2　過去 30 年間の頻用有機溶剤の変遷
　池田　正之（京都工場保健会）
3-1-A3　芳香族アミン曝露作業者の肺癌リスク―メタ・アナリシスによる検討―
　冨岡　公子（奈良県立医科大学　地域健康医学教室）
3-1-A4　クロム酸塩製造における肺がん死亡リスク－ 53 年間の追跡結果
　毛利　一平（三重大学　大学院医学系研究科　公衆衛生・産業医学分野）

健康診断と保健指導・健康支援１　14:00 ～ 15:00
座長：宮井　信行（和歌山県立医科大学保健看護学部）

3-1-P1　日本人男性労働者の高血圧症の発症に対する高感度 CRP 値の影響評価
　能川　和浩（千葉大学　大学院医学研究院　環境労働衛生学）
3-1-P2　日本人男性労働者の血清高感度 CRP 値の肝機能異常発生への影響に関する縦断調査
　諏訪園　靖（千葉大学・院・医・環境労働衛生学）
3-1-P3　運動負荷に伴う中心動脈圧波の反射波成分の変化と左室壁肥厚との関連
　宮井　信行（和歌山県立医科大学　保健看護学部）
3-1-P4　勤労者の年代別 20 歳からの体重増加とメタボリックシンドロームの関連
　河瀬　亜希（医療社団法人　青鶯会　鶯谷健診センター）

メンタルヘルス・ストレス１　15:05 ～ 16:05
座長：平尾　智広（香川大学医学部公衆衛生学）

3-1-P5　仕事のストレスを予防し軽減する管理監督者の能力の測定 : 英国 HSE ストレスマネジメントコンピテンシー調査票日本語版の開発
　川上　憲人（東京大学大学院　医学系研究科　精神保健学分野）
3-1-P6　労働者に対するインターネット認知行動療法（iCBT）のうつ病予防効果 : 無作為化比較試験の 12 ヶ月目追跡調査
　今村幸太郎（東京大学大学院　医学系研究科　精神保健学分野）
3-1-P7　日本語版ジョブ・クラフティング尺度の開発
　江口　　尚（北里大学　医学部　公衆衛生学）
3-1-P8　ストレス対処力 SOC に関する RCT 介入研究システマチックレビュー
　大井　雄一（筑波大学　医学医療系　産業精神医学・宇宙医学）

口演

5/22

■ 第５会場（岡山コンベンションセンター 2F　展示ホール）

中小企業・非正規雇用労働者・外国人労働者・国際協力　10:30 ～ 11:30
座長：津野　陽子（東京大学　政策ビジョン研究センター　健康経営研究ユニット）

5-1-A1　小規模零細企業経営者の各種メンタルヘルス専門機関の利用状況と今後の要望
　森口　次郎（京都工場保健会　産業保健推進部）
5-1-A2　小規模零細企業労働者のメンタルヘルス支援に向けた専門職の相互活用のための意見交換会についての報告
　脊尾　大雅（株式会社　ジャパンＥＡＰシステムズ）
5-1-A3　非正規研究者の健康状況に関する調査―非常勤講師アンケートから―
　鶴ヶ野しのぶ（帝京大学医療技術学部スポーツ医療学科）
5-1-A4　非正規雇用が心理的ストレス反応に及ぼす影響 : 全国規模のコホート研究
　可知　悠子（日本医科大学　衛生学公衆衛生学）

産業保健活動・労働安全衛生マネジメントシステム１　14:00 ～ 15:00
座長：東　　敏昭（産業医科大学）

5-1-P1　事業者の自主管理に資する確率論を援用した作業曝露評価ツールの開発
　山口　治子（大阪大学　大学院工学研究科　環境・エネルギー工学専攻）
5-1-P2　参加型職場環境改善のファシリテータが効果的に活用できるツールの比較
　小木　和孝（公益財団法人　労働科学研究所）
5-1-P3　血液・体液曝露による職業感染の一次予防
～病院における曝露サーベイランスの３指標 :
報告率、発生率、医療安全・公労災認定申請率の検討～
　木戸内　清（岐阜県　東濃保健所）
5-1-P4　駅での『傷病者発生時の初期対応』を支援する講習実施とそのツール作り
　小川　恵美（東日本旅客鉄道株式会社　JR 東日本健康推進センター）

物理的環境と健康１　15:05 ～ 16:05
座長：山本　真二（日新製鋼株式会社　周南製鋼所）

5-1-P5　夏期屋外環境における暑熱リスク評価の妥当性について
　齊藤　宏之（独立行政法人労働安全衛生総合研究所）
5-1-P6　日常の暑熱暴露時間の違いが暑熱下運動時の心拍数上昇度に与える影響
　江口　泰正（産業医科大学　産業生態科学研究所　健康開発科学研究室）
5-1-P7　原発関連復旧作業時の暑熱負担軽減方策に関する実験的研究（その５）：
熱中症（暑熱）対策としての飲水量に関する一考察
　岡　　龍雄（独立行政法人労働安全衛生総合研究所）
5-1-P8　暑熱下作業前の風冷による最適な身体冷却方法の検討
　時澤　　健（独立行政法人　労働安全衛生総合研究所）

口演

5/22

■ 第 10 会場（岡山シティミュージアム 5F　展示室）

粉じん・石綿と健康１　14:00 ～ 15:00
座長：菅沼　成文（高知大学　教育研究部医療学系医療学講座）

10-1-P1　工業用ナノ材料の有害性評価 - 吸入暴露試験の代替試験として気管内投与試験の有用性 -
　森本　泰夫（産業医科大学　産業生態科学研究所）
10-1-P2　中国酸化チタン粒子取扱工場労働者に対する心肺機能を中心とした調査研究
　市原佐保子（三重大学大学院地域イノベーション学研究科）
10-1-P3　二酸化チタンナノ粒子のラットへの生体影響（1）- 光学顕微鏡による検索 -
　長谷川也須子（独立行政法人労働安全衛生総合研究所　健康障害予防研究グループ）
10-1-P4　二酸化チタンナノ粒子のラットへの生体影響（2）- 電子顕微鏡による検索 -
　久保田久代（独立行政法人　労働安全衛生総合研究所）

ヘルスプロモーション・健康づくり・栄養　15:05 ～ 16:05
座長：須賀　万智（東京慈恵会医科大学　環境保健医学講座）

10-1-P5　健康づくりに支援的な職場環境に関する調査研究　～評価ツールの作成と試行
　須賀　万智（東京慈恵会医科大学　環境保健医学講座）
10-1-P6　飲酒行動変容のセルフケア法を用いた教育効果の検討
－職域におけるクラスター比較試験－
　上野くみ子（一般財団法人日本予防医学協会）
10-1-P7　身体不活動になりがちな労働者の全身持久性体力（VO_{2max}）を時間効率良く改善する運動トレーニング法
　松尾　知明（労働安全衛生総合研究所　有害性評価研究グループ）
10-1-P8　沖縄県タクシードライバーの健康維持に関連する行動とその要因に関する研究
　牧内　　忍（沖縄県立看護大学　看護学部　看護学科）